ふるさと応援団木島平会報　第278号

令和8年10月20日発行

【会員寄稿】

「ふるさと飯山会」に参加して

ふるさと応援団会長　髙木　清一（山口出身）

9月20日、アルカディア市ヶ谷会館にて「ふるさと飯山会」の交流会が開催され、高藤副会長と私が参加してまいりました。

飯山会では、総会は2年に一度の開催と決められていたので、今年の開催は無く、交流会のみの開催です。交流会では、ご来賓に長野県人会連合会副会長、栄村ふるさと会会長、飯山市市長、市議会議長、市総務部長・市役所職員のスタッフの皆様、会員合わせて45名の方々が出席されました。





会は正午から開始となりました。会長、市長、ご来賓の方の挨拶の後、飯山会顧問の方の乾杯で、会が始まりました。カラオケ大会も行われ、特産品の販売や名物「たけのこ汁」の振る舞いもありました。多くの方々と盃を交わしながら、飯山の事、栄村、木島平村の事等で語り合い、楽しく有意義な時間を過ごしました。



最後は、参加者全員が輪になって「ふるさと」「信濃の国」の大合唱、そして飯山会副会長の万歳三唱でお開きとなりました。大盛況でした。飯山市では、２０２８年度に「信州やまなみ国スポ・全障スポ」が開催されます。そのお知らせパンフレットと缶バッジも、おみやげ袋に入っておりました。





ふるさと飯山会の皆様、関係者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆コラム「災害と地名」

25日の日曜日に、村ぐるみ防災訓練が行われます。今回は地震だけではなく、土砂災害も想定しています。

以前、テレビ番組の防災特集で、「地名に残る災害の記憶」が取り上げられていました。それを受けて木島平村の小字名を見直してみると、災害に由来しそうな地名がいくらかありました。

そもそも地名の由来で確かなものは少なく、「諸説あり」で煙にまかれてしまうのですが、今回も「ひょっとしたら…」程度にご一読いただければと思います。

◉谷や傾斜地、地すべり地形

【北部】…大久保、長久保、寺久保、漆久保、南洞（ぼら）、中洞、大洞、助洞、込洞、漆洞、通久保、穴久保、鬼久保、水窪、下窪、上窪、窪田

【中部】…谷地（やち）清水、大久保

【南部】…谷地、久保田

◉崩壊・災害地名

【北部】…和栗、蟹沢、蛇抜（じゃぬけ）、ソリ田、

【中部】…浦礒（ごうろ）、高礒、蛇石、清水掛（かけ）、欠端（かけばた）、猿ヶ沢、落沢（おとし）

【南部】…倉沢

実際にこうした災害があったのかは分かりませんが、災害を考えるきっかけにはなるかと思います。

◆会報原稿募集中！【ご希望の方は左記まで】

○送付先　〒３８９　２３９２

木島平村役場内　ふるさと応援団事務局

ＦＡＸ　０２６９　８２　４１２１

メール　seisaku@vill.kijimadaira.lg.jp